

事業所名

あるレインボーDuo 谷塚駅前教室

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

7月

26日

法人（事業所）理念		楽しみながら出来ることを増やしていき、出来たことを一緒に喜び「やってみよう！」の気持ちを育てていく。1人1人の伸びしろを信じて支援する。					
支援方針		児発：スモールステップで集団生活に慣れて、様々な経験を楽しみながら出来ること・好きなことを増やしていき、地域の集団生活に繋がっていく架け橋になる 放デイ：学校生活を楽しく過ごすために必要なコミュニケーションや感情コントロールなどを、少人数のグループで遊びを通して学んでいく					
営業時間		9時	00分	18時	00分	送迎実施の有無	午前グループのみあり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルを身につけて出来ることを増やしていく ・荷物を1人で片付ける練習(荷物の管理)・靴を脱いで靴箱に入れる練習・トイレトレーニング・1人で着替えが出来る練習・手を洗う練習・ご飯を自分で食べる練習・今日の流れを理解して過ごす・挨拶など					
	運動・感覚	基礎体力の向上と、様々な動きや感覚を体験して出来ることを増やしていく ・サーキットで感覚と運動機能の向上・外活動で様々な感覚を刺激・椅子に座って活動し姿勢保持の練習・粘土やスライム遊びで感覚体験・楽器遊びで様々な音に触れる・紐通し、ボタン、箸などの手先の訓練など					
	認知・行動	遊びを通してルールを理解し、勝っても負けても楽しむ体験を重ねる 一斉指示で理解して行動できることで集団生活に必要なスキルを身につける ・体操やリズムで模倣をして覚える練習・遊びを通してルールを理解し守る練習・一斉指示で理解する練習・絵カードやおままごとで物の名前を覚える・サーキットや公園遊びで自分の出来ること、危ないことを知る・お買い物や調理の体験活動など					
	言語 コミュニケーション	遊びながら人とのやり取りを覚えて言語などの自分の意思を伝える方法を身につけていく ・おもちゃの貸し借り等で「貸して」「いいよ」「待っててね」のやり取りの練習・手伝ってほしい時に言葉で伝える練習・言葉以外に自分の気持ちを表現する方法を身につける・相手の話を聞き理解する・質問して答える練習(会話のキャッチボール)など					
	人間関係 社会性	みんなと一緒に活動することを楽しみながら集団生活でのルールやマナーを知り、自分の気持ちや相手の気持ちと向き合い折り合いをつけることを覚えていく ・一緒に活動を楽しむ・一つの物を一緒に使う、順番に使う・おままごと等のごっこ遊び・ルールのある遊び・手を繋いでお散歩に行く・一列に並んで歩く・約束を守る・絵本の読み聞かせ等で話を聞く練習・活動ごとの切り替え(流れに沿って行動)・気持ちの伝え方・お友だちとの距離感・感情コントロールなど					
家族支援		半年ごとの面談と連絡帳で活動の様子を伝え、送迎時にも日々の様子を共有することで変化があれば相談できる関係性を築き、安心して子育てができるようにサポートしていく			移行支援		児童の成長に合わせ幼稚園・保育園への移行に繋げていく 移行後にも必要な支援をステージを変えて用意する 就学に向けての準備と就学後の継続した支援をしていく
地域支援・地域連携		相談支援員と連携しながら、併用している保育園・幼稚園・小学校・他事業所と情報共有して包括的に支援を行っていく			職員の質の向上		社内・社外研修への参加などで専門的な知識を学ぶ 児童の特性の理解を深め、支援の質の向上に努める
主な行事等		お誕生日会、お花見、こどもの日、母の日、父の日、七夕、夏祭り、プール遊び、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び、節分、ひな祭り、卒園卒業のお祝いなど					